

地域おこし協力隊は何をしている？

地域おこし協力隊とは？

地域おこし協力隊は、都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を異動し、地域ブランドや地場産品の開発・販売PR等の地域おこし支援や農林水産業への従事、住民支援などの地域協力活動を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組です。隊員は各自治体の委嘱を受け、任期はおよそ1年から3年です。私は、令和4年9月から着任しているため、残任期間は約1年になります。私は、「農業とその他の仕事で生計を立てていく検証」が主なミッションとなっています。

これまでの主な活動報告

着任以降、これまでの主な活動を報告します。

〈耕作放棄地の再生〉

ブルーベリー圃場の再生作業を行い、約200株ほどを栽培しています。



〈祖生地区空き家調査を実施〉

各自治会長さん、地域の方々の協力をいただき、祖生地区にある空き家軒数を調査しました。

令和6年3月現在、私が調査をした祖生地区内の空き家は、総軒数の約14%を占め、7軒に1軒が空き家であることが分かりました。この調査結果を今後の移住・定住促進に活かしていければと考えています。

その他

各種地域行事の支援や、そお小学校の休み時間を利用して、児童とサッカーなどを行っています。私を見かけた際は気軽に声をかけて頂ければ幸いです。

発行

地域おこし協力隊 山田直斗
(祖生出張所内事務室)
TEL 0827(85)0001
(担当課：周東総合支所農林課)

Facebookでは岩国市で活動する地域おこし協力隊の活動を掲載しています

(中山間地域振興室)

Facebook

[https:// www.facebook.com/new1892chiikiokoshi](https://www.facebook.com/new1892chiikiokoshi)



地域おこし協力隊通信

Vol.5